

## 陶芸② カラフル小皿



(1クラス40人の場合の例)		数量
信楽特赤粘土(赤)	1kg	20
信楽特練粘土(白)	1kg	3
カラー粘土 黒	1kg	3
〃 ピンク	1kg	3
〃 トルコ青	1kg	3
透明釉	1ℓ	2

### 他に用意するもの

- ・小皿(底が平らで縁の角度がゆるやかなもの  
幅10~13cmくらい)
- ・竹串(薄くした粘土をカットする)
- ・ティッシュ

- ・布かガーゼもしくはビニール  
(粘土がテーブルにくっつかないために使用)
- ・のべ棒
- ・スポンジ



- ① 普段つかっているような小皿を用意します。窯内のスペースを考慮して皿の大きさを決定します。



- ② 粘土を約300~500グラム用意します。



- ③ 布の上で粘土をたたいたり、のし棒でのしたりして約1cmから7mm程度の板をつくります。



- ④ 竹串で軽く輪郭線をつけます。



- ⑤ 模様付けです。粘土を置いてのします。



- ⑥ 花がらになるようにカラー粘土を置きます。



⑦ のし棒でのしめます。



⑧ 皿をふせて置き、竹串でカットします。



⑨ カットした状態。



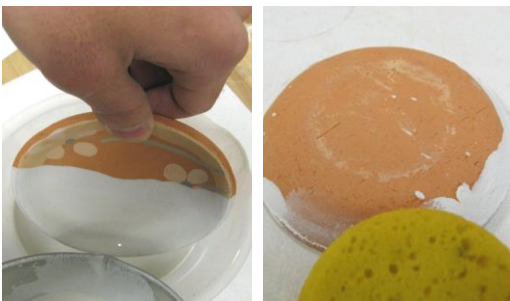
⑩ 皿の上にティッシュを置きます。



⑪ ティッシュの上に粘土を置き、布でくるんだ粘土などで押しつけます。



⑫ 新聞紙の上で約1週間乾燥させます。ときおり裏返したりしてまんべんなく乾燥させます。その後素焼します。



⑬ 釉薬をかき混ぜて半分流し掛けます。水が引いたらもう半分流し掛けます。裏面には釉薬をつけません。最後にぬれたスポンジで裏についた余分をふきとります。



⑭ 焼き上がったら底を滑らかにするために作品の裏面同士をあわせてこすりつけます。これでテーブルに傷が付きにくくなります。

## 札 幌 陶 芸